

上げる次第である。

(前お茶の水女子大学長)

## 故恩師倉橋惣三先生

### をしのびて

林 成子

慈父と仰ぎ敬慕していました倉橋惣三先生は、俄かに天よりの御召で神去られました。その報に接して、只茫然としました。私の今日在るのは、実に先生のおかげです。その先生の御最後のお姿にお会いして御礼の言葉を申し上げ度、御葬儀当日、静岡発午前五時四分で東京へむかい、午前十時頃中野のお宅におうかがいして柩の前にひれ伏した時、あふれ出たとどまらなかつたのは、感謝と惜別の涙でした。私の幼児教育の道は、先生のお教で充満していたからでした。いよいよこの世でのお別れの迫る刹那特別のおはからいで、静かに平和に眠って居られる再びまみゆる事の出来ない最後のお顔をおがませていただき、「さようなら——先生」と、またも湧

き出る涙はとどまらず、青山斎場までお伴して御葬儀に列し永久の御なごりを告げたのでした。故倉橋先生から私個人に尽きない沢山のお教をいただきましたけれども、その中でも最も強く刻まれている事を少しく述べて、先生をおしのびします。

一、お茶の水女子高等師範学校保育実習科を卒業した時

「馬車馬のように身を覆って、わきみをしないで、まっすぐ前をむいて進むようにね」と言われました。雑念をもたないで、正しく精進するようにとのおさとしと思えました。

一、紙製作の研究へ

私が紙製作の研究に興味をもち、三年の後神戸で開かれた全国保育大会の席上でその発表を試み度、先生の御批評を仰ぐべく、原稿をお送りした時、何とも言えない私の期待に反した事実が起ったのでした。それは、三年位では漸く落付いた時だから、発表するのは見合せ、もう二年位たつてからするようにとのお手紙を添えられて戻って来たのです。その時私のがっかりして、しばし、先生からのお手紙をじっとながめるばかりでした。しかし、その時私の胸に脳裡に「読めた」という気持が明るみへ私を案内しました。あと二年、子供と共に生活し子供から大に学べを實際にやってみようと、自分で自分を激励しました。五年研究

の後又原稿を新たにしたため、再び先生の許に送って、御指導をお願いしました。処が又驚いたのでした。何となればその原稿は真赤にすぎ間もない程に筆をいれられてありました。これを大阪で開かれた全国保育大会に初めて発表しましたが、その時先生が私の後で、すっかりやれとニコニコ笑って目で示して下さった事は、勇氣百倍してほんとうに力強く嬉しかったのでした。非常な拍手であった事は前述のように、二カ年更に研究させて下さった事が、私の研究に光彩を添えていただけたので、「子を想えばこそ、親なればこそ」とこのうれしさは今も尙忘れられなく、紙製作の研究に余念ない私は過ぎし昔にかかる先生の慈父としての御教訓があった事を感謝しています。

#### 一、紙製作と紙について

紙製作の研究をするには、「日本紙」と「洋紙」について考察すると共に、紙のいろいろの性質がある事を知っておく事が大切だと、東京のはいばらという紙屋を紹介していただいたので一日中、同店で紙の種類を調べてかえった事があり、それ以来、日本紙と洋紙の長所短所について調べ、それに伴う紙の性質も、どうやら知る事が出来たのです。このように一つのささやかな研究にたいしても、こまやかな、御親切なありがたい御指導を下さいました。

#### 一、私の幼稚園経営に金言を

「林さん、あなたは一生借金袋を大黒様のように背負って行きなさい。借金袋を背負っている間は、進歩し向上して行きますよ」と、激励して下さいました。おかげ様で戦災に会い全焼した私の幼稚園は、先生がお示し下さったこの精神をすっかり脳裡に刻んで来たので、大きな明るい気持ちで現在の幼稚園の建設が出来た事を感謝して居ます。

先生の御教をお護りとも宝ともして永く私の心に記録し、益々幼児の教育に励げむ事をお誓いして、故倉橋惣三先生の御霊を御なぐさめたいと思つて居ります。

(静岡桜花幼稚園長)

## 倉橋先生の思い出

平井信義

初めて先生にお目にかかったのは、大学の三年のとき、岡部先生の幼児教育の演習に参加して、「天才論」などいう大